



平成30年度(平成29年度実施)

## 仙台市立学校教員採用選考の概要



※「2 選考内容と選考基準」には、当日提示した課題も併せて掲載しています。



# 1 選考結果

校種	教科等	1次受験者	2次受験者	名簿登載者※
小学校		377	277	149
中学校	技術	10	6	5
中学校・ 高等学校	国語	26	13	9
	社会	78	13	7
	数学	67	14	8
	理科	41	15	9
	英語	40	7	4
	保健体育	46	17	12
	音楽	16	7	5
	美術	11	5	2
	家庭	8	6	2
	中学校, 中・高 計		343	103
高等学校	国語	3	2	1
	理科 (物理)	3	3	1
	工業 (機械)	5	4	2
	商業	6	4	1
高等学校 計		17	13	5
養護教諭		87	15	11
栄養教諭	A	1	1	1
	B	21	5	3
栄養教諭 計		22	6	4
合計		846	414	232

※名簿登録者数は採用候補者名簿(A)(B)登載者数の合計です。

## 2 選考内容と選考基準

### (1) 第1次選考

#### ①適性検査

全ての校種（職種）・教科（科目）の受験者に対して行います。

#### ②筆記試験

試験項目	総点	対象	主な評価の観点
筆記試験1 (専門教養)	100点	中高・音楽 中高・美術 中高・保健体育	教員として各教科（科目等）で必要とされる専門知識を身に付けているか。
	200点	上記教科以外の校種（職種）・教科（科目）※1	
筆記試験2 (教養)	100点	全ての校種（職種）・教科（科目） 特別選考、栄養教諭Aを除く※2	教員として職務を遂行する上で必要な教育に関する法令、理論、知識を身に付けているか。

※1 高等学校教諭の理科（物理）・工業（機械）の筆記試験1は、当該教科全ての領域にわたる共通問題（80点）と各専門領域の問題（120点）から構成されます。

※2 教職経験者特別選考、障害者特別選考及び栄養教諭Aは、筆記試験2（教養）に替えて「集団面接」を実施します。

#### ③実技試験

校種	総点	試験項目と配点	主な評価の観点	
小学校 【体育実技】	30点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水泳（10点） クロール又は平泳ぎのどちらか1つの泳法で25m泳ぐ。</li> <li>・ボール運動（10点） バスケットボールによるドリブルとシュート</li> <li>・器械運動（10点） マット運動（連続技） 開脚前転→前転→足交差→後転→側方倒立回転</li> </ul>	体育を指導する上での基本的な技能を身に付けているか。	
校種	教科	総点	試験項目と配点	主な評価の観点
中学校・高等学校	音楽	100点	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指揮（30点） 以下にあげる曲を、指揮をしながら歌う。 「大地讃頌」（大木惇夫作詞／佐藤 眞作曲） ※無伴奏・歌うパートと小節は当日指定</li> <li>・弾き歌い（30点） 以下にあげる曲から当日指定の1曲をピアノ伴奏をしながら歌唱する。調は問わない。ピアノ伴奏は、教科書に記載されている程度とする。 「赤とんぼ」（三木露風作詞／山田耕筰作曲） 「夏の思い出」（江間章子作詞／中田喜直作曲） 「早春賦」（吉丸一昌作詞／中田 章作曲）</li> <li>【選択】（40点） ※どちらか1つを出願時に選択 伴奏を必要とする場合は、伴奏者を同伴すること。また、楽譜を持参してもよいこととする。</li> <li>・器楽 ピアノ、管、弦、打楽器のいずれかの楽器で任意の1曲を演奏する。ピアノ以外の楽器を使用する場合は各自持参すること。</li> <li>・歌唱 歌曲、アリアから任意の1曲を演奏する。</li> </ul>	音楽を指導する上での基本的な技能や表現力を身に付けているか。

美術	100点	<p>・<u>絵画表現(100点)</u>  ①デッサン  鉛筆を使い、写実的に描く。(90分)  課題「スプーン・白い紙・縄の三つを机の上で構成し、その様子を鉛筆で描きなさい。」</p> <p>②水彩表現  アクリル絵の具を使い、作品の構想を踏まえて描く。(150分)  課題「自分自身に関することや思い出の情景を、スプーンを持つ手とともにイメージを広げ、絵画で表現しなさい。また絵画の主題の説明をコンセプトシートに試験時間内で記入しなさい。」</p>	美術を指導する上での基本的な技能や表現力を身に付けているか。
	100点	<p>【共通】</p> <p>・<u>水泳(20点)</u>  課題「水中からのスタート→平泳ぎ25M(両手タッチ) ターン→クロール25M」</p> <p>・<u>陸上競技(20点)</u>  課題「自分にあつたインターバルのレーンを選択し、3台のハードルを飛び越してフィニッシュする。」</p> <p>・<u>器械運動(20点)</u>  課題「側方倒立回転→倒立前転(静止を含む)→開脚前転→前転・足交差→伸膝後転→前方倒立回転」</p> <p>【球技選択】(20点) ※どちらか1種目を  ・<u>バスケットボール</u> 出願時に選択  課題「キャッチとパス, ドリブル, ドリブルシュート」</p> <p>・<u>バレーボール</u>  課題「直上パス, アタックヒット, サーブ」</p> <p>【武道選択】(20点) ※どちらか1種目を  ・<u>柔道</u> 出願時に選択  課題「座礼と立礼, 前回り受身, 大腰」</p> <p>・<u>剣道</u>  課題「素振り, 立礼・蹲踞, 切り返し, 基本打ち, 納刀・立礼」</p>	体育を指導する上での基本的な技能を身に付けているか。
	100点	<p>・<u>食物(50点)</u>  課題「いろいろな切り方。すまし汁を作る。」</p> <p>・<u>被服(50点)</u>  課題「あずま袋の制作」</p>	家庭を指導する上での基本的な技能を身に付けているか。
	50点	<p>・<u>英文朗読(10点)</u>  当日指定する英文の朗読(260-270語程度)</p> <p>・<u>英語による面接(40点)</u>  英語による質疑応答(一般的な話題, 教育に関する話題等)</p>	英語を指導する上での基本的な技能を身に付けているか。

④選考基準

筆記試験1, 筆記試験2(又は集団面接), 実技試験の結果を選考資料として, 総合的に選考します。  
筆記試験1, 筆記試験2(又は集団面接), 実技試験のいずれかにおいて, 著しく低い成績があった場合には, 不合格となることがあります。

## (2) 第2次選考

### ①実施内容

試験項目	内容	主な評価の観点
教育実践力面接	当日指定する教科・単元の、一単位時間の指導案を作成する。 作成した指導案について説明し、面接官の質問に答える。 <b>(模擬授業は実施しない)</b> 学校で起こりうる様々な場面において、教員としてどう対応するかを答える。	授業構想力を身に付けているか。 様々な場面への対応力を身に付けているか。 コミュニケーション能力を身に付けているか。
個人面接 1	複数の面接官による質問に答える。	社会人としての常識を身に付けているか。 教員としての適性を備えているか。
個人面接 2		コミュニケーション能力を身に付けているか。
実技試験 【小学校音楽】	・ <b>ピアノ伴奏</b> 小学校3学年以上の <b>共通歌唱教材</b> から任意の1曲を選び、児童に歌わせることを想定して伴奏を弾く。	音楽を指導する上での基本的な技能を身に付けているか。

### ②選考基準

教育実践力面接、個人面接及び実技試験の結果を選考資料とし、第1次選考の成績、願書・履歴書の記載内容、勤務状況申告書の記載内容を勘案して、総合的に選考します。

教育実践力面接、個人面接、実技試験のいずれかにおいて、著しく低い成績があった場合には、不合格となる場合があります。

### 3 教育実践力面接 指導案作成課題

校種 教科	課題	学年	授業単元	本時の指導のねらい	使用教科書
小学校	課題A	小学2年 【国語】	だいじなところをさがしながら読もう「ビーバーの大工事」	順序に気を付けながら，大事な言葉や文を読み取れるようにする。	東京書籍 2年下 P36～P39
	課題B	小学2年 【算数】	計算のしかたをくふうしよう	加法の結合法則や（ ）の使い方を理解させるようにする。	東京書籍 2年上 P79～P80
	課題C	小学4年 【国語】	人物の変化をとらえよう「走れ」	中心となる人物の気持ちの変化を読み取とれるようにする。	東京書籍 4年上 P56の4行～P60
	課題D	小学4年 【算数】	わり算の筆算を考えよう	何十で割る計算の仕方を理解させるようにする。	東京書籍 4年上 P101～P102
	課題E	小学4年 【国語】	説明のまとまりを見つけよう「ヤドカリとイソギンチャク」	「問い」と「答え」の構成に着目して筆者の説明を読み取とれるようにする。	東京書籍 4年上 P36の6行～P37
	課題F	小学4年 【算数】	広さを調べよう	既習の長方形や正方形の面積を求める学習を活用して，長方形を組み合わせた図形の面積を求めることができるようにする。	東京書籍 4年下 P19～P21
	課題G	小学6年 【国語】	人物と人物との関係を考えよう「風切るつばさ」	人物と人物の関係をとらえながら，人物の心情を読み取れるようにする。	東京書籍 6年 P54の11行～P57
	課題H	小学6年 【算数】	速さの表し方を考えよう	距離と時間がどちらも異なる場合の速さを比べられるようにする。	東京書籍 6年 P109～P110
中学技術	課題A	中学1年	材料と加工に関する技術 金属・プラスチックによる製作 穴あけ・ねじ切り	・卓上ボール盤を使った安全な穴あけができるようにする ・タップやダイスを使ってのねじづくりができるようにする。	開隆堂 P78～P79
	課題B	中学2年	生物育成に関する技術 作物の栽培 定植後の管理	作物を目的に応じて生育させるために適した手入れのしかたを理解することができるようにする。	開隆堂 P154～155
中高国語	課題A	中学1年	ダイコンは大きな根？ 【説明的文章】	段落の役割に着目して文章を読み，文章の中心的な部分を読み取り，要旨を捉えることができるようにする。	光村図書 1年 P44～P47
	課題B	中学1年	ちょっと立ち止まって 【説明的文章】	文章と図の関連や段落と段落の関係に注意して文章の構成を捉えることができるようにする。	光村図書 1年 P49～P52

中高国語	課題C	中学1年	星の花が降る頃に 【文学的文章】	登場人物の気持ちや行動，場面の展開や描写に注意して読み取ることができるようにする。	光村図書 1年 P96～P104
	課題D	中学2年	字のない葉書 【文学的文章】	人物の言動や様子の描写に着目して，人柄や心情を捉えることができるようにする。	光村図書 2年 P106～P109
高校国語	課題A	高校〇年 ※	評論「水の東西」	構成の特徴，表現の工夫に着目させながら，筆者の主張，考え方を読み取ることができるようにする。	第一学習社 高等学校改訂版 国語総合 P46～P50
中高社会	課題A	中学2年	(地理的分野) 自然環境と農業のくふう	九州地方の農業の特色について，統計資料をもとに考察できるようにする。	帝国書院(地理的分野) P174～P175
	課題B	中学2年	(歴史的分野) 東アジアの交易と倭寇	日明貿易の背景とその影響について，資料をもとに考察できるようにする。	帝国書院(歴史的分野) P68～P69
	課題C	中学3年	(歴史的分野) 経済成長による日本の変化	高度経済成長がもたらした利点と課題について，資料をもとに考察できるようにする。	帝国書院(歴史的分野) P250～P251
	課題D	中学3年	(公民的分野) 行政の仕組みと内閣	内閣のしくみと議院内閣制について，資料をもとに考察できるようにする。	東京書籍(公民的分野) P88～P89 P222～P223
中高数学	課題A	中学2年	1次関数	1次関数 $y=ax+b$ では，変化の割合は一定で $a$ に等しいことを理解できるようにする。	東京書籍 2年 P58～P59
	課題B	中学2年	1次関数	・1次関数のグラフは直線になることを理解できるようにする。 ・1次関数のグラフと比例のグラフの関係を理解できるようにする。	東京書籍 2年 P60～62
	課題C	中学2年	1次関数	・1次関数のグラフは直線になることを理解できるようにする。 ・1次関数の変化の割合は，グラフの傾きを表すことを理解できるようにする。	東京書籍 2年 P63～64
	課題D	中学2年	1次関数	・2元1次方程式のグラフが式を変形してできる1次関数のグラフになっていることを理解できるようにする。	東京書籍 2年 P72～73
中高理科	課題A	中学1年	光の世界	透明な物体に光が入り出すときの進み方と全反射について理解できるようにする。	東京書籍 1年 P148～P151
	課題B	中学3年	生物の成長と生殖	無性生殖と有性生殖の特徴にふれながら，染色体が親から子へ受けつがれる仕組みを考えることができるようにする。	東京書籍 3年 P83～P85

中高理科	課題C	中学2年	化学変化と原子分子	金属の質量と結びつく酸素の質量との関係調べる実験について、見直しをもって解決する方法を立案できるようにする。	東京書籍 2年 P64～P67
	課題D	中学1年	大地の変化	火山岩と深成岩の観察から見いだした特徴とその生成要因について理解できるようにする。	東京書籍 1年 P211～P214
中高音楽	課題A	中学1年	パートの役割や旋律の重なり方の違いを感じ取って合唱しよう	「朝の風に」を取り上げ、パートの役割を考えながら旋律の重なりを感じ取って歌うことができるようにする。	教育芸術社 中学生の音楽1 P20～P21
	課題B	中学2年	オペラに親しみ、その音楽を味わいながら聴こう	「アイダ」を取り上げ、オペラに親しみ、総合芸術としてのオペラの特徴を感じ取って聴くことができるようにする。	教育芸術社 中学生の音楽2・3上 P38～P41
中高美術	課題A	中学1年	なぜか気になる風景	身近な生活空間から気になる場所やものを見つけさせ、表現の主題に合わせた視点の取り方や構図を工夫できるようにする。	日本文教出版 美術1 P12～P13
	課題B	中学2年	日本の美意識	自然物を生かした意匠や季節感の表現に関心をもたせ、日本の工芸美術のよさや特徴を味わうことができるようにする。	日本文教出版 美術2・3上 P34～P37
中高保健	課題A	中学1年	(保健分野) 呼吸器循環器の発育・発達	呼吸器・循環器の「仕組み」「機能」「年齢に伴って発達すること」を理解できるようにする。呼吸器・循環器の発達は運動によって促されることを理解できるようにする。	東京書籍 P8～P9
	課題B	中学3年	(保健分野) 休養・睡眠と健康	健康を保持増進するためには休養及び睡眠によって心身の疲労を回復することが必要であることを理解できるようにする。	東京書籍 P116～P117
	課題C	中学2年	(体育分野) 陸上競技(ハードル走)	ハードルを低く素早く越えながらインターバルをリズムカルにスピードを維持して走り、タイムを短縮したり、競走したりできるようにする。	「ハードル」の授業について場面・条件の想定プリント
中高家庭	課題A	中学3年	幼児の生活と遊び 「幼児の心身の発達と家族の役割」	幼児の発達の特徴を支える家族の役割について理解できるようにする。	開隆堂 P28～P29
	課題B	中学2年	日常着の活用 「衣服の入手計画と選び方」	既制服を選ぶポイント、サイズや取扱い絵表示の見方を理解させ、衣服の適切な選択ができるようにする。	開隆堂 P174～P175
中高英語	課題A	中学2年	Unit 2 A Trip to the U. K. Starting Out	未来形 (be going to～) の用法について理解し、自分の予定について述べるができるようにする。	東京書籍 NEW HORIZONE English Cours2 P18～P19
	課題B	中学2年	Unit 2 A Trip to the U. K. Read and Think	call+人(もの)+～の用法について理解し、人(もの)を何と呼ぶか述べるできるようにする。	東京書籍 NEW HORIZONE English Cours2 P22～P23

高校物理	課題A	高校〇年 ※	剛体のつり合い 「物体の重心」	図やグラフを用いて公式 (26), (27) を導き, 理解 できるようにする。	啓林館 物理 P27~P28
高校機械	課題A	高校〇年 ※	溶接の方法	溶接の基礎知識, アーク溶接 を行うための基礎知識につい て理解できるようにする。	実教出版 工業 技術基礎 P96~ 99
高校商業	課題A	高校〇年 ※	第3節 電子商取 引と代金決済	電子商取引の増加による代金 決済の方法について, 身近な 具体例を通して, その仕組み を理解できるようにする。	東京法令出版 P180~P183
養護教諭	課題A	小学5年	けがの手当	けがをしてしまったときに は, どう対処すればよいのか, 正しい手当の方法について理 解できるようにする。	東京書籍 新編 5・6年 新しい 保健 P24~P25
	課題B	中学2年	けがの応急手当	出血や骨折などの応急手当の 意義を理解させ, 正しい方法 を理解できるようにする。	東京書籍 新編 新しい保健体育 P84~ P85
	課題C	中学3年	性感染症の予防	若い世代における性感染症の 現状や効果的な予防方法につ いて理解できるようにする。	東京書籍 新編 新しい保健体育 P136~137
栄養教諭	課題A	中学1年	献立作りと食品の 選択「バランスの 良い食事について 考えよう」	栄養を考えた食品の組み合わ せを中心に, し好, 調理法, 季節, 費用などの点を検討し, 1食の献立を考えようとする。	(中学校技術家 庭・家庭分野教科 書) 東京書籍 P38~P39
	課題B	中学3年	健康な生活と病気 の予防「生活習慣 病の予防」	食生活の乱れ, 運動不足, 睡 眠時間の減少などの不適切な 生活習慣は生活習慣病を引き 起こす要因となり, 生涯にわた る心身の健康に様々な影響 があることを理解できるよう にする。	(中学校保健体 育教科書) 東京書 籍 P118~P121

<指導案作成上の注意事項>

- (1) 指導案は, 1 単位時間の授業について作成すること。なお, 1 単位時間を小学校は 4 5 分, 中学校・高等学校は 5 0 分間とする。
- (2) 高等学校においては, ※各自対象学年を想定の上で学年を記入すること。
- (3) 「1 単元 (題材) 名」及び「2 本時の指導 (1) ねらい」は, 課題指示書にある「単元 (題材) 名」「本時のねらい」をそのまま記入すること。
- (4) 「2 本時の指導」の「(2) ねらいに迫るための手立て」「(3) 指導過程」は, 示された単元 (題材) 名, 本時のねらい及び配付された教科書等のコピーを踏まえて記入すること。
- (5) 指導案は, 全て手書きで作成すること。なお, 作成にあたって使用できる資料は配付された教科書等のコピーのみであり, それ以外の参考書, 辞典・事典などの使用は一切認めない。
- (6) 指導案作成時間は, 5 0 分間とする。